

# 花野井歴史ゾーン ガイドマップ

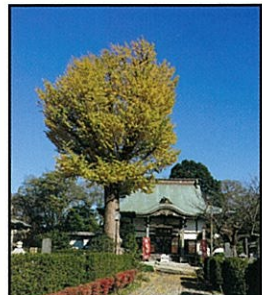
## ①ロケット戦闘機「秋水」燃料庫(C-2)

戦争末期に柏飛行場で訓練が行われたロケット戦闘機「秋水」の燃料庫。頑丈なコンクリート製で花野井には終戦時とほぼ同じ状態で1号と5号燃料庫が残っています。



## ②大洞院(D-3)

禅宗(曹洞宗)の寺院。イチョウの大木がシンボル。山門には江戸時代の六地藏、十九夜塔などがあります。ギャラリーでは東葛地域の作家による作品展が常時開催されています。



## ③旧吉田家住宅歴史公園(E-4)

江戸時代に花野井村の名主、小金牧の牧士を務めた吉田家の江戸末期造営の建築物。国指定重要文化財などになっています。長屋門(天保4年:1831年造営)にはカフェがあります。



## ④花野井木戸(D-2)

花野井村の西側は江戸幕府直轄の小金牧でした。花野井木戸は、成田・関宿道から分かれて小金牧内に入り、流山加村に至る流山道の入口で、周囲は野間土手で木戸番が常駐していました。



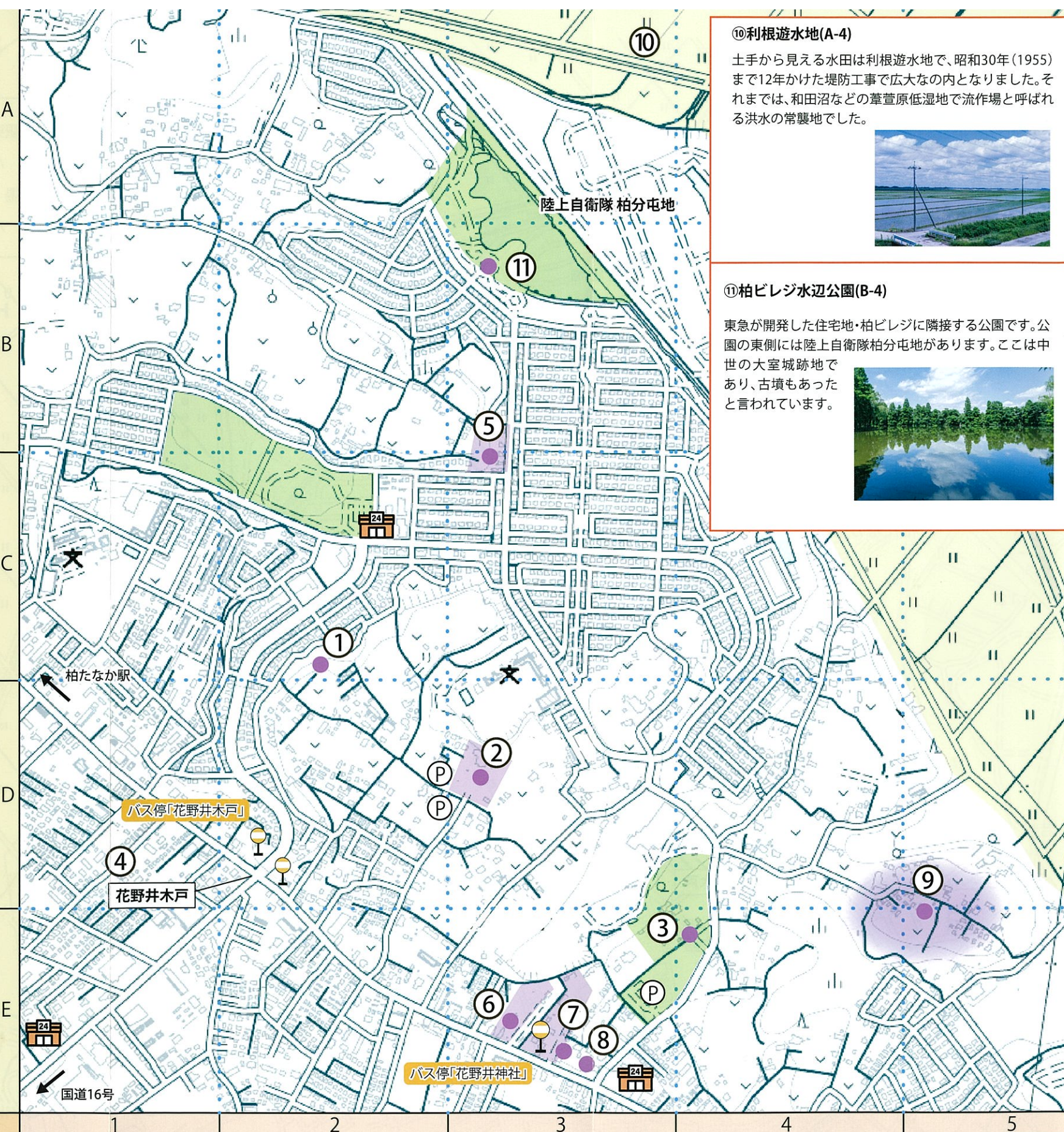
## ⑤きつね山古墳(C-3)

現存するきつね山1号墳と公園造成で発掘調査された2号墳があります。2号墳石室の位置は、解説掲示板の近くの地面に色表示してあります。



## ⑥長泉寺(E-3)

真言宗豊山派の寺院。もともとは修験者の宿坊であった。鱈ヶ崎東福寺の末寺として宝暦11年(1761)に開山した。本尊は千手観音。



## ⑩利根遊水地(A-4)

土手から見える水田は利根遊水地で、昭和30年(1955)まで12年かけた堤防工事で広大な内となりました。それまでは、和田沼などの葦原低湿地で流作場と呼ばれる洪水の常襲地でした。



## ⑪柏ビレジ水辺公園(B-4)

東急が開発した住宅地・柏ビレジに隣接する公園です。公園の東側には陸上自衛隊柏分屯地があります。ここは中世の大室城跡地であり、古墳もあったと言われています。



## ⑦花野井神社(香取神社)(E-3)



現在の社殿は嘉永5年(1852)に建てられた。明治7年(1874)に奉納された和算の算額が納められている。境内には算額の解説掲示板がある。



## ⑧高札場・火の見櫓(E-3)

旧吉田家住宅歴史公園の案内板のある場所は、江戸時代には高札場で、幕府や代官所からの御触れが掲示されました。その後撤けられた火の見櫓の半鐘は、柏市消防局玄関ロビーにあります。



## ⑨塚原古墳群(E-5)

花野井塩辛地区の台地には、大塚古墳、やまもと古墳、庄左工門稲荷山古墳、ますだ古墳などが集中しています。ここからは鶏輪、短甲、刀剣などが出土しています。

